

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
102-285	高等学校	芸術	音楽 I	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		
27 教芸	音 I 703	MOUSAI		

1 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法第二条に示された教育の目標を、芸術科音楽 I における学習活動を通して達成できるように編修しました。

質の高い教材と豊富な資料

◆音楽に対する幅広い知識と教養を身に付けることができるよう、学習指導要領に示された「内容」を網羅しました。

CONTENTS

曲名	作曲	編曲	楽譜	楽譜	楽譜
Amelia	ジャズ	ジャズ	10	ジャズ	70
Letter	ジャズ	ジャズ	12	ジャズ	74
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	14	ジャズ	75
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	15	ジャズ	76
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	16	ジャズ	77
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	17	ジャズ	78
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	18	ジャズ	79
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	19	ジャズ	80
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	20	ジャズ	81
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	21	ジャズ	82
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	22	ジャズ	83
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	23	ジャズ	84
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	24	ジャズ	85
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	25	ジャズ	86
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	26	ジャズ	87
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	27	ジャズ	88
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	28	ジャズ	89
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	29	ジャズ	90
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	30	ジャズ	91
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	31	ジャズ	92
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	32	ジャズ	93
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	33	ジャズ	94
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	34	ジャズ	95
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	35	ジャズ	96
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	36	ジャズ	97
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	37	ジャズ	98
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	38	ジャズ	99
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	39	ジャズ	100
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	40	ジャズ	101
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	41	ジャズ	102
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	42	ジャズ	103
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	43	ジャズ	104
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	44	ジャズ	105
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	45	ジャズ	106
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	46	ジャズ	107
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	47	ジャズ	108
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	48	ジャズ	109
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	49	ジャズ	110
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	50	ジャズ	111
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	51	ジャズ	112
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	52	ジャズ	113
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	53	ジャズ	114
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	54	ジャズ	115
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	55	ジャズ	116
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	56	ジャズ	117
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	57	ジャズ	118
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	58	ジャズ	119
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	59	ジャズ	120
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	60	ジャズ	121
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	61	ジャズ	122
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	62	ジャズ	123
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	63	ジャズ	124
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	64	ジャズ	125
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	65	ジャズ	126
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	66	ジャズ	127
舞臺の夜	ジャズ	ジャズ	67	ジャズ	128

創作

創作 1 異色の音楽風を気化せよ 46
創作 2 異色のスタイルを気化せよ 47
創作 3 オノマトペリズム・アンサンブルをつくる 116
創作 4 「コード進行」をもとにメロディーをつくる 116

鑑賞

オハラハルシキ エビー 73
日本の民謡 76
世界の民謡の発展 96
What is Jazz? 102
Rock History 104
西洋音楽 111
現代音楽 112

資料

音楽 113
音楽 114
音楽 115
音楽 116
音楽 117
音楽 118
音楽 119
音楽 120
音楽 121
音楽 122
音楽 123
音楽 124
音楽 125
音楽 126
音楽 127
音楽 128

◆個人の創造性を培うとともに、グループ活動によって協働しながら主体的に学習を進めることができるようにしました。

創作におけるアンサンブルづくり

オノマトペリズム・アンサンブルをつくる

オノマトペリズムとは、動物や自然の音などを模倣して作られた音楽のことです。オノマトペリズムは、動物や自然の音などを模倣して作られた音楽のことです。オノマトペリズムは、動物や自然の音などを模倣して作られた音楽のことです。

サゲエさん

ヴォイス・パーカッション

ヴォイス・パーカッションとは、人間の声を使ってリズムを刻む音楽のことです。ヴォイス・パーカッションは、人間の声を使ってリズムを刻む音楽のことです。ヴォイス・パーカッションは、人間の声を使ってリズムを刻む音楽のことです。

◆自然や命を大切に作る心、他者を思いやる心を養うことができるような歌詞をもつ歌唱教材を多く取り入れました。

ポピュラー・ソング、心の歌、合唱曲など多彩なラインアップ

12 Lemon

71 花

SAMPLE

(P.12~13) (P.21) (P.122~124)

◆我が国及び諸外国のさまざまな音楽を取り上げ、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土の伝統音楽を愛するとともに、他国を尊重する態度を養うことができました。

文化的・歴史的背景を学びながら、さまざまな音楽を尊重

日本の伝統音楽

78 雅楽(雅楽(雅楽))

79 尺八曲(尺八曲)

80 能(能)

81 尺八(尺八)

82 尺八(尺八)

83 尺八(尺八)

84 尺八(尺八)

85 尺八(尺八)

86 尺八(尺八)

87 尺八(尺八)

88 尺八(尺八)

89 尺八(尺八)

90 尺八(尺八)

91 尺八(尺八)

92 尺八(尺八)

93 尺八(尺八)

94 尺八(尺八)

95 尺八(尺八)

96 尺八(尺八)

97 尺八(尺八)

98 尺八(尺八)

99 尺八(尺八)

100 尺八(尺八)

郷土の民謡と芸能

96 郷土の民謡と芸能

97 郷土の民謡と芸能

98 郷土の民謡と芸能

99 郷土の民謡と芸能

100 郷土の民謡と芸能

世界の諸民族の音楽

101 世界の諸民族の音楽

102 世界の諸民族の音楽

103 世界の諸民族の音楽

104 世界の諸民族の音楽

105 世界の諸民族の音楽

106 世界の諸民族の音楽

107 世界の諸民族の音楽

108 世界の諸民族の音楽

109 世界の諸民族の音楽

110 世界の諸民族の音楽

楽器による表現

111 楽器による表現

112 楽器による表現

113 楽器による表現

114 楽器による表現

115 楽器による表現

116 楽器による表現

117 楽器による表現

118 楽器による表現

119 楽器による表現

120 楽器による表現

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
全般	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな音楽的感性や情操を育成することのできる教材を選択・配列しました。(第一号) 	P.2 ~ 159
歌唱教材	<ul style="list-style-type: none"> 英語の学習と関連付けられるように、英語の歌唱教材を取り上げました。さらに、イタリア語やドイツ語、フランス語にも興味・関心をもつことのできる教材を含めました。(第一号) 自然や命を大切にできる心、他者を思いやる心を養うことのできる教材や、道徳的観点と関連付けて取り上げることのできる教材を含めました。(第一号, 第三号及び第四号) 我が国の民謡と謡を歌唱教材として取り上げ、我が国の伝統的な歌唱の学習を確実に行うことができるよう配慮しました。また、朝鮮半島民謡とスイス民謡を歌唱教材として取り上げ、他国の文化を尊重する態度を養えるよう配慮しました。(第五号) 世代を超えて親しみ、歌い継いでいくという趣旨を生かした学習が行われるよう、「心の歌」を掲載しました。また、それぞれの歌詞で歌われている風景に情趣を感じる心を養い、自然の大切さや環境保全の意義についても考えることができるようにしています。(第一号及び第四号) グループ活動によって、協働しながら学習を進めることのできる教材を含めました。(第三号) 	P.24 「イタリア語の歌を歌おう」 P.25 《'O sole mio》 P.26 《Caro mio ben》 P.54 「ドイツ語の歌を歌おう」 P.56 《Heidenröslein》(シューベルト作曲) P.57 《Heidenröslein》(ヴェルナー作曲) P.58 《Ich liebe dich》 P.68 《Memory》 P.76 《オー・シャンゼリゼ》 P.121 《懐かしきケンタッキーの我が家》 P.12 《Lemon》 P.15 《負けないうで》 P.16 《若者のすべて》 P.21 《花》 P.52 《夏の思い出》 P.64 《見上げてごらん夜の星を》 P.85 《虫のこえ》 P.118 《冬景色》 P.119 《故郷》 P.122 《言わない》 P.125 《ぼくは ぼく》 P.80 《高砂》 P.81 《羽衣》 P.90 《安波節》 P.91 《ていんさぐぬ花》 P.92 《花笠音頭》 P.99 《京畿道アリラン》 P.99 《美しいエンメンタール》 P.21 《花》 P.52 《夏の思い出》 P.85 《虫のこえ》 P.118 《冬景色》 P.119 《故郷》 P.70 《美女と野獣》 P.107 《タイムマシンにおねがい》 P.110 《サザエさん》 P.120 《荒野の果てに》 P.121 《懐かしきケンタッキーの我が家》 P.122 《言わない》 P.125 《ぼくは ぼく》 P.128 《おんがく》

<p>器楽教材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各楽器の特性や基礎的な奏法を理解することができるように、分かりやすい図版と説明文を示しました。(第一号) ・和楽器の学習活動を通して、我が国の伝統音楽に親しみ、そのよさを味わえるようにしました。(第五号) ・グループ活動によって、協働しながら学習を進めることができる教材を含めました。(第三号) 	<p>P.31 「ボディー・パーカッションを楽しもう」 P.34 「ウクレレ」 P.36 「ギター」 P.39, 41 「Let's Play the GUITAR」 P.45 「チャイムでアンサンブルを楽しもう」 P.60 「リコーダー」 P.63 「TAB (タブ) 譜の読み方」 P.106 「バンド・アンサンブルに挑戦」</p> <p>P.88 「篠笛」 P.90 「三線」 P.92 「三味線」 P.94 「箏」</p> <p>P.30 《Plymouth Rock》 P.32 「Clap, Tap with CUPS!」 P.40 《第三の男のテーマ》 P.42 《ミッション:インポッシブルのテーマ》 P.44 《星に願いを》 P.62 《グリーンスリーヴス》 P.63 《ザナルカンドにて》 P.89 《お囃子》 P.107 《タイムマシンにおねがい》</p>
<p>創作教材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人一人の創造性を育成するために、創作の学習目標と学習内容を明確に示しました。(第二号) ・グループ活動によって、協働しながら学習を進めることができる教材を含めました。(第三号) 	<p>P.46 「創作1 旋律の雰囲気を変化させよう」 P.47 「創作2 演奏スタイルを変化させよう」 P.86 「創作3 オノマトペでリズム・アンサンブルをつくろう」 P.116 「創作4 「コード進行」をもとにメロディーをつくろう」</p> <p>P.86 「創作3 オノマトペでリズム・アンサンブルをつくろう」</p>
<p>鑑賞教材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の伝統と文化を尊重する態度を育成するために、我が国や郷土の伝統音楽を明確な学習の観点から学ぶことができるようにしました。(第五号) ・他国の伝統と文化を尊重する態度を育成するために、アジア地域を中心に世界各地の伝統的な音楽を取り上げました。(第五号) ・さまざまなジャンルの音楽に親しむ態度を育成し、幅広い知識を身に付けられるよう、ジャズやロック、日本のポピュラー音楽を取り上げました。(第一号) ・作曲家の生涯を通して、時代背景や職業及び生活との関連を考察できるようにしました。(第二号) 	<p>P.78 「日本の伝統音楽」 (雅楽, 能, 箏曲, 尺八曲) P.96 「郷土の民謡と芸能」</p> <p>P.98 「世界の諸民族の音楽」 (声による表現, 楽器による表現)</p> <p>P.102 「What is JAZZ?」 P.104 「Rock History」 P.112 「歌謡曲から J-POP への 100 年」</p> <p>P.142 「J.S. バッハ」 P.145 「W.A. モーツァルト」</p>
<p>その他の教材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い知識と教養を身に付け、道徳心を培うことができるよう、コラムや読み物を豊富に取り入れました。(第一号) 	<p>P.24 「音楽用語とイタリア語」 P.31 「ルールを守って音楽を楽しもう！」 P.51, 52 「指揮にチャレンジ」 P.54 「ドイツ語に由来する言葉」 P.66 「舞台芸術」 P.69 「演奏会や劇劇に行こう」</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・生命を尊び、自然を大切に作る心や、我が国の伝統と文化を尊重する態度を育成するために、日本各地に伝わる民謡や芸能を取り上げました。(第四号及び第五号) ・ポピュラー音楽のアレンジャーに焦点を当て、音楽に関わる職業に興味・関心をもつことができるよう配慮しました。(第二号) 	<p>P.96 「郷土の民謡と芸能」</p> <p>P.13 「アレンジャーは曲に魔法をかける」</p>
口絵資料	<ul style="list-style-type: none"> ・湖の水上に設営された舞台上演されるオペラの様子や能舞台に関する写真を通して、舞台芸術の最先端のアイデアや伝統の継承について考察できるようにしました。(第二号及び第五号) ・ドラムセットを構成している楽器のルーツをたどり、人間と音楽との関わりについて考察できるようにしました。(第一号) 	<p>P.2 「Invitation to Music!」</p> <p>P.6 「国立能楽堂」</p> <p>P.4 「Drums! 鼓動は時空を超えて」</p>

3

上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

▶紙面構成

- ・A4判に変更し、使いやすさと内容の充実を図りました。また、楽譜の見やすさ、文章の読みやすさに配慮しました。
- ・さまざまな色覚特性をもつ生徒にも使いやすいデザインを目指しました。
- ・教材ごとに「具体的にどのような活動をして、何を学ぶのか」を明確に示しました。
- ・学習活動をサポートする資料や、学習内容を深めるための教材などへ、適宜リンクを張っています。また、歌唱、器楽、創作、鑑賞をそれぞれ関連付け、音楽の能力が確実に定着するよう、各紙面にさまざまな工夫を凝らしました。

▶各学校の実態に合わせて多面的な学習活動を展開できる教材

- ・合唱曲については、同声（女声・男声）、混声で歌えるよう、さまざまな曲態を掲載しました。
- ・ウクレレとギターを取り上げ、より幅広い活動ができるようにしました。
- ・リコーダーについては、ソプラノとアルトのどちらでも演奏できる曲を掲載しました。
- ・和楽器については、篠笛、三線、三味線、箏の4種類を取り上げました。

②音楽を通した思考力、判断力、表現力の育成

「主体的・対話的で深い学び」を実現させるために、教材には学習の目標や活動のポイントなどを明示しています。また、表現と鑑賞の一体化を図った教材や、〔共通事項〕を手がかりにして学習を深めることができる教材を掲載しました。

《Caro mio ben》を用いた主体的・対話的で深い学び

学習の目標を具体的に明示

鑑賞のポイントを具体的に明示

(P.28・29)

オペラ《カルメン》の鑑賞

(P.72・73)

鑑賞の学習内容を明示

(P.131)

表現と鑑賞の一体化

鑑賞曲の中の名アリアを歌唱教材として掲載

(P.74・75)

③音楽を通した学びに向かう力、人間性等の涵養

生活や社会、伝統や文化などと関連付けた内容や、二次元コードを用いて調べることができる学習活動を充実させました。生徒が音楽の学習を意義あるものとして捉え、生涯にわたって音楽文化に親しむ態度を育むことができるよう配慮しました。

生活や社会、伝統や文化などと関連付けた内容

(P.4・5)

生涯にわたって音楽文化に親しむ態度を育成

演奏会や観劇に行こう

(P.69)

(P.32・33)

紙面上の二次元コードを読み取って、学習をサポートする参考資料を閲覧

(P.102・103)

ページ	図書名	学習指導要領の内容																								
		A 表現									B 鑑賞				音楽を形づくっている要素											
		(1)歌唱			(2)器楽			(3)創作			(1)鑑賞				音色	リズム	速度	旋律	テクスチャ	強弱	形式	構成				
		ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア									イ	ウ		
2	Invitation to Music!	内容の取扱い(10)生徒が音や音楽と生活や社会との関わりを実感、及び P.72 の関連資料																								
4	Drums! 鼓動は時空を超えて	内容の取扱い(10)生徒が音や音楽と生活や社会との関わりを実感、及び P.32,98,102,104,106 の関連資料																								
6	国立能楽堂	P.67,78,80,81 の関連資料																								
10	Ave Maria	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○				
10	ヴォイス・トレーニング					○		○											○							
11	《Ave Maria》を歌う際に					○		○											○							
12	Lemon	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○				
13	アレンジャーは曲に魔法をかける	内容の取扱い(11)著作権者の創造性を尊重する態度																								
14	翼をください	○	○	○	○	○	○	○											○	○		○				○
14	3連符			○		○														○		○				
15	負けないで	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○			○	
16	若者のすべて	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○				
17	シンコペーション			○		○														○		○				
18	ソルフェージュ	内容の取扱い(5)視唱と視奏及び読譜と記譜																								
21	花	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○	○	○	○
22	小さな空	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○	○	○	○	○
24	イタリア語の歌を歌おう	○	○	○		○														○						
24	音楽用語とイタリア語	内容の取扱い(10)生徒が音や音楽と生活や社会との関わりを実感																								
25	'O sole mio	○	○	○	○	○	○	○											○	○		○				
25	カンツォーネ	内容の取扱い(10)生徒が音や音楽と生活や社会との関わりを実感																								
26	Caro mio ben	○	○	○	○	○	○	○											○	○	○	○			○	○
28	Caro mio ben 大解剖!	内容の取扱い(8)音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図る																								
30	Plymouth Rock							○	○	○	○	○	○						○	○			○	○		
31	ボディーパーカッションを楽しもう							○	○	○	○	○	○						○	○			○	○		
31	ルールを守って音楽を楽しもう!	内容の取扱い(11)音楽に関する知的財産権																								
32	Clap, Tap with CUPS!	内容の取扱い(7)作品を記録する方法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○			○		
34	ウクレレ							○	○	○	○	○	○													
35	Michael, Row The Boat Ashore	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○						○	○	○	○			○	
35	真珠貝の歌	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○						○	○	○	○			○	
36	ギター							○	○	○	○	○	○													
38	日曜日よりの使者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○	○			○	○
39	Let's Play the GUITAR 1							○	○	○	○	○	○													
40	第三の男のテーマ							○	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○
41	Let's Play the GUITAR 2							○	○	○	○	○	○													
42	ミッション：インポッシブルのテーマ							○	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○		
44	星に願いを							○	○	○	○	○	○							○	○	○	○			
45	チャイムでアンサンブルを楽しもう							○		○	○	○	○													
46	旋律の雰囲気を変化させよう												○		○						○				○	○
47	演奏スタイルを変化させよう												○	○	○	○	○				○	○		○	○	
48	むこうむこう	○	○	○	○	○	○	○												○	○	○	○		○	○
49	日本語と旋律	○	○	○		○																				
49	詩の心を大切に歌おう	○	○	○		○																				
49	日本語の歌詞の歌い方	○	○	○		○																				
50	この道	○	○	○	○	○	○	○												○	○	○	○		○	○
51	指揮にチャレンジ	内容の取扱い(8)思考力、判断力、表現力等の育成を図る																								

